

2018年度

香川大学大学院農学研究科（修士課程）

日本の食の安全特別コース

国費・私費外国人留学生募集要項

香川大学大学院農学研究科は、日本の食の安全特別コースを開設し、国費および私費外国人留学生を募集する。

1. 設置目的

食品関連企業や海外展開する日系食品企業とコンソーシアムを形成し、「日本の食の安全」の観点から、農産物の育成・飼育・収穫・加工・流通・販売に至るまで総合的に食の安全に必要な能力を体系的に身につけ、日本語や日本文化を正しく理解した優秀な国際人、且つ経営感覚を身につけ企業幹部となりうる人材を育成する。

2. 求める学生像

設置目的をよく理解して、「食の安全」の観点から、積極的に日本語及び日本企業におけるビジネス文化を学習・研究する意欲を持ち、日本での学生生活に適應する能力を有する留学生で、本コースを修了後、日本企業又は日系関連現地法人への就職を希望する者。

3. 専攻分野

入学志願者は、A. 食品機能化学、B. 食品物理学及び食品加工学、C. 食品衛生学、D. 食品栄養学、E. 食品微生物学、F. 食品タンパク質機能学、G. 食品工学、H. 希少糖科学の8つの食品科学関連分野から専攻研究を行う分野を選択すること。

出願時に、別紙1「専門分野一覧」を参考に各教員の専門分野を確認し、希望専攻分野及び希望指導教員を第1希望から第3希望まで選択すること。

4. 渡日前入学許可制度

「渡日前入学許可制度」とは、提出された書類及びインターネットインタビュー等により審査を行い、合格者の入学を許可する制度である。この制度を利用すれば、受験者は日本で試験を受けることなく入学許可を得ることが可能である。本募集については、「渡日前入学許可制度」を適用する。

5. 募集人員

国費外国人留学生 5名（ただし、1大学あたり推薦志願者は3名までを目安とする。）

私費外国人留学生 3名（ただし、1大学あたり推薦志願者は3名までを目安とする。）

※国費外国人留学生では、文部科学省が定める重点地域からの留学生を優先する。重点地域については、別紙2により確認すること。

6. 出願資格及び条件

(1) 資格：指定校（以下指定校一覧参照）に在籍している者、又は指定校を卒業した者。

指定校一覧

バングラディシュ	ダッカ大学、シェレバングラ農業大学
ブラジル	ロンドリーナ州立大学
ブルネイ	ブルネイダルサラーム大学
中国	浙江工商大学、南京農業大学、天津農学院、浙江大学、中国農業大学、江南大学、香港大学
英国	ノッティンガム大学
インドネシア	ボゴール農業大学、ガジャマダ大学、ハサヌディン大学、ディボネゴロ大学、スマラン国立大学
インド	デリー大学
マレーシア	プトラマレーシア大学
台湾	嘉義大学
トルコ	中東工科大学
タイ王国	アサンプション大学、カセサート大学、チェンマイ大学、メチョー大学、チュラロンコン大学、シラパコーン大学
米国	カリフォルニア大学デービス校、オレゴン州立大学、ミシガン州立大学、テキサス A&M 大学
ベトナム	カントー大学、ハノイ工科大学、ホーチミン工科大学

上記以外で、香川大学と学術交流協定を結んでいる大学及び香川大学大学院農学研究科長が認めた大学

- (2) 対象：外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、又は 2018 年 9 月 30 日までに修了見込みの者であって、修了校又は在学校の部局長（学部長等）以上の推薦を受けられる者。
- (3) 国籍：日本国と国交のある外国の国籍を有する者（国費のみ）
- (4) 年齢：1983 年 4 月 2 日以降に出生した者（2018 年 4 月 1 日現在で満 35 歳未満の者）
- (5) 学業成績：学業成績係数を次に定める方法で求め、国費・私費共に留学生は、直近 2 年間の学業成績が各々の年度で、3 点満点中 2.30 以上であり、奨学金支給期間中においてもこれを維持する見込みがある者。

[学業成績係数の算出方法]

下記の表により「評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて計算すること。

区分	成績評価				
		優	良	可	不可
4 段階評価		A	B	C	F
		100～80 点	79～70 点	69～60 点	59 点～
	S	A	B	C	F
5 段階評価	A	B	C	D	F
	100～90 点	89～80 点	79～70 点	69～60 点	59 点～
	評価ポイント	3	2	1	0

(計算式)

$$\{ (「評価ポイント 3 の単位数」 \times 3) + (「評価ポイント 2 の単位数」 \times 2) + (「評価ポイント 1 の単位数」 \times 1) + (「評価ポイント 0 の単位数」 \times 0) \} \div (総登録単位数)$$

【注 1】 総登録単位数には、評価ポイントゼロの単位数を含むこと。

【注 2】 学業成績係数は、小数点第 3 位以下を切り捨てること。

【注 3】 学業成績評価基準が上記と異なる場合は、各大学の評価基準を参考に評価する。

【注 4】 履修した授業について単位制をとらない場合は、単位数を科目数に置き換えて算出すること。

(6) 健康：心身ともに健康で、大学院における学業に支障がない者。

(7) 語学能力：

- 1) 英語または日本語で十分な意思疎通を図ることが可能な者。

2) 渡日時に、日本語能力試験 N4(旧 3 級相当) (*) 程度以上の語学力のある者。あるいは日本語能力について、語学センターなどで所定の単位を取得している者、又は修了認定を受けている者。

(*) 日本語能力試験 N4(旧 3 級相当)・・・基本的な日本語を理解することができる。

・読む・・・基本的な語彙や漢字を使って書かれた日常生活の中でも身近な話題の文章を、読んで理解することができる。

・聞く・・・日常的な場面で、ややゆっくりと話される会話であれば、内容がほぼ理解できる。

参考URL : <http://www.jlpt.jp/about/index.html>

なお、本特別コースでは、修了要件として日本語能力試験 N2 レベルの日本語能力を必要としているので、下記のスケジュールで日本語学習が可能な者。

時 期	日本語能力
渡日時	日本語能力試験 N4 レベル以上
2018 年 12 月	日本語能力試験 N4 以上を受験
2019 年 7 月	日本語能力試験 N3 以上を受験
2019 年 12 月	日本語能力試験 N2 以上を受験
2020 年 7 月	日本語能力試験 N2 以上に合格

(8) コンソーシアム参加企業等に就職することを強く希望する者。

(9) 査証取得：渡日時に「留学」の査証を必ず取得していること。

7. 選考日程

日 程	内 容
2017 年 7 月 14 日(金)	募集要項公開、指定校へ送付開始
2017 年 7 月 31 日(月)～2017 年 12 月 14 日(木)	出願資格事前審査書類提出期間
2017 年 7 月 31 日(月)～2017 年 12 月 28 日(木)	出願資格事前審査 (1 次審査) (書類審査、口頭試問)
2018 年 1 月 5 日(金)	出願資格事前審査 (1 次審査) の結果発表・通知
2018 年 1 月 9 日(火)～2018 年 1 月 24 日(水)	出願資格事前審査 (2 次審査) (口頭試問、インターネットインタビュー)
2018 年 1 月 26 日(金)	出願資格事前審査 (2 次審査) 結果発表・通知
2018 年 1 月 29 日(月)～2018 年 2 月 26 日(月)	希望する指導教員との受入れに関する相談
2018 年 1 月 29 日(月)～2018 年 2 月 26 日(月)	願書受付期間
2018 年 2 月 27 日(火)～2018 年 3 月 7 日(水)	選考
2018 年 3 月 9 日(金) (予定)	合格者発表・通知

8. 出願資格事前審査応募手続

応募者は、下記の書類を Eメールで 2017 年 7 月 31 日(月)から 2017 年 12 月 14 日(木) (必着) までの間に香川大学大学院農学研究科 (農学部学務係) へ提出すること。

【注】これらの書類は、日本語又は英語で作成すること。原本が両言語以外で記載されている場合は、日本語又は英語による訳文を必ず添付すること。

(1) 入学志願票

(2) 出身大学 (学部及び大学院) の成績証明書 (出身大学で発行したもの)

【注】成績証明書は、大学学部、大学院の学年毎に取得した全科目の成績が分かるもので、かつ、その成績が何段階で評価されているか明確に分かるものとする。

(3) 出身大学 (学部及び大学院) の卒業証明書 (出身大学で発行したもの) (既卒者のみ)

(4) 昨年度の家計支持者の年収を証明する書類

9. 出願資格事前審査方法

(1) 1 次審査

書類審査及び口頭試問を実施する。

なお、口頭試問は、直接口頭試問又は、インターネットを利用した双方向音声・画像通信のいずれかで行う。

(2) 2次審査

1次審査を通過した者に対し、2次審査を行う。

専門分野の能力や素養、語学力（英語あるいは日本語）、日本の食の安全特別コースプログラムに対する意欲、提出された書類及びインターネットインタビューにより審査する。インターネットインタビューの日時については、別途志願者に連絡する。

10. 出願資格事前審査結果通知

(1) 1次審査

1次審査結果は2018年1月5日(金)にメールで通知する。

電話等による審査結果の照会には、一切応じない。

(2) 2次審査

2次審査結果は2018年1月26日(金)にメールで通知する。

電話等による審査結果の照会には、一切応じない。

2次審査を通過した者は各自希望する指導教員と直接連絡を取り、綿密な実験計画を立て、研究計画を作成すること。指導教員との連絡方法については、別途通知する。

11. 出願手続

上記出願資格事前審査の結果、資格有と通知された者は、下記の書類を2018年1月29日(月)から2月26日(月)(必着)までに、香川大学大学院農学研究科(農学部学務係)へ提出すること。

【注】これらの書類は、日本語又は英語で作成すること。原本が両言語以外で記載されている場合は、日本語又は英語による訳文を必ず添付すること。

(1) 申請書 ※国費・私費で様式が別

(2) 専攻分野及び研究計画

【注】応募者は、指導教員予定者と密接な連絡をとり、研究計画を作成すること。

(3) 学位論文の概要(A4判用紙で2~3ページ)

(4) 出身大学の卒業(見込)証明書

(5) 在職証明書(就職していた者)

(6) 出身大学(学部及び大学院)の成績証明書(出身大学で発行したもの)

【注】出願資格事前審査で提出した成績証明書から変更のある場合のみ再度提出すること。

(7) 本国の戸籍謄本又は市民権等の証明書

(8) 日本語能力試験N4(旧3級相当)程度以上の証明書のコピー。あるいは日本語能力について、語学センターなどで所定の単位を取得している証明書のコピー又は修了認定証のコピー

(9) 英語能力に関する資格を有する場合は、その資格証明書のコピー

(10) パスポートのコピー

(11) 写真3枚(最近6か月以内に撮影したもので4.5×3.5cm。上半身、正面、脱帽、裏面に国籍及び氏名を記入し、1枚は申請書の所定の場所に貼付のこと。)

(12) 誓約書 ※国費・私費で様式が別

(13) 推薦書 ※所属大学等の研究科長レベル以上

(14) 健康診断書

(15) 検定料(国費外国人留学生は免除、私費外国人留学生は30,000円(所定の口座に振り込むこと))

(16) これ以外に必要な書類がある場合は、別途指示する。

12. 選考方法

提出された書類及び研究計画により最終選考を行う。

13. 合格者発表

2018年3月9日(金)(予定)
合格者には合格通知書をEMSで送付します。

14. 入学手続

国費外国人留学生の合格者は、別途送付する書類に必要事項を記入し、期限内に郵送することにより入学手続を行う。所定の期間内に入学手続を行わなかった場合は、入学辞退者として取り扱う。

なお、検定料・入学料および、授業料は免除となる。

私費外国人留学生の合格者は、別途指示する期間内に入学料を納付し、入学手続を行うこと。(入学料免除申請を行う場合は、入学料を納付する代わりに免除申請書を提出すること) 所定の期間内に入学手続を行わなかった場合は、入学辞退者として取り扱う。

納付金 入学料 282,000円(予定)

なお、入学時及び在学中に学生納付金が改定された場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。

(参考) 授業料 前期分 267,900円(予定) <年額> 535,800円(予定)

※授業料は入学後、納付すること。ただし、授業料免除制度有。

15. 入学時期

2018年10月

16. 注意事項

- (1) 香川大学における講義、実験、実習等の研究指導は、原則として日本語で行われる。
- (2) 入学手続を完了した者は、原則として2018年10月1日(月)までに渡日のこと。
なお、日程等の詳細については、別途個別に通知する。
- (3) 日本でのアパートについては、香川大学より斡旋、紹介する。
- (4) 本コースに入学する者は、修了後、日本企業又は日系関連現地法人への就職を誓約しなければならない。
したがって、本コースから直接博士後期課程への進学はできない。

17. 奨学金と渡日費用

国費外国人留学生には、月額144,000円(2017年度実績)の奨学金が給付される。また、渡日および帰国の際には、留学生の居住地最寄りの国際空港から成田国際空港または本学が通常の経路で使用する国際空港までの下級航空券が交付される。なお、学業成績不良などの修学上の問題が発生した場合は、奨学金の給付が停止される場合がある。

私費外国人留学生には、下記の奨学金を設けている。申請方法については、入学後別途通知する。
また、渡日費用は自己負担とする。

例) コンソーシアム参加企業からの奨学金

18. 申請書類等の提出先及び本件照会先

香川大学農学部学務係 日本の食の安全特別コース担当

〒761-0795 香川県木田郡三木町池戸 2393

E-mail: agakum5@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

Fax: 087-891-3022

HP: <http://www.ag.kagawa-u.ac.jp/asiajinzai/index.html>